

令和5年度5月分 栄養管理報告書まとめ



栄養管理報告書 概要

- 各給食施設において、適切な栄養管理がなされ、給食を通じて利用者の健康増進を推進することができるよう、板橋区健康増進法施行規則に基づき、給食施設指導のひとつとして実施。
- 毎年5月及び11月に実施した給食について、栄養管理報告書の提出を求め、給食管理や栄養管理の状況を把握している。
- 報告書の様式は、施設種類に応じて
①給食施設 ②保育所 ③病院・介護施設等 の3種類。
- 本集計は、令和5年5月分報告書について、板橋区に提出があったうち、特定給食施設のみ集計している。

区内特定給食施設状況

特定給食施設とは

特定かつ多数のものに対して継続的に1回100食以上または、1日250食以上の食事を提供する施設

施設種類	施設数
①給食施設	23施設
②保育施設	77施設
③病院・介護施設等	69施設
合計	169施設

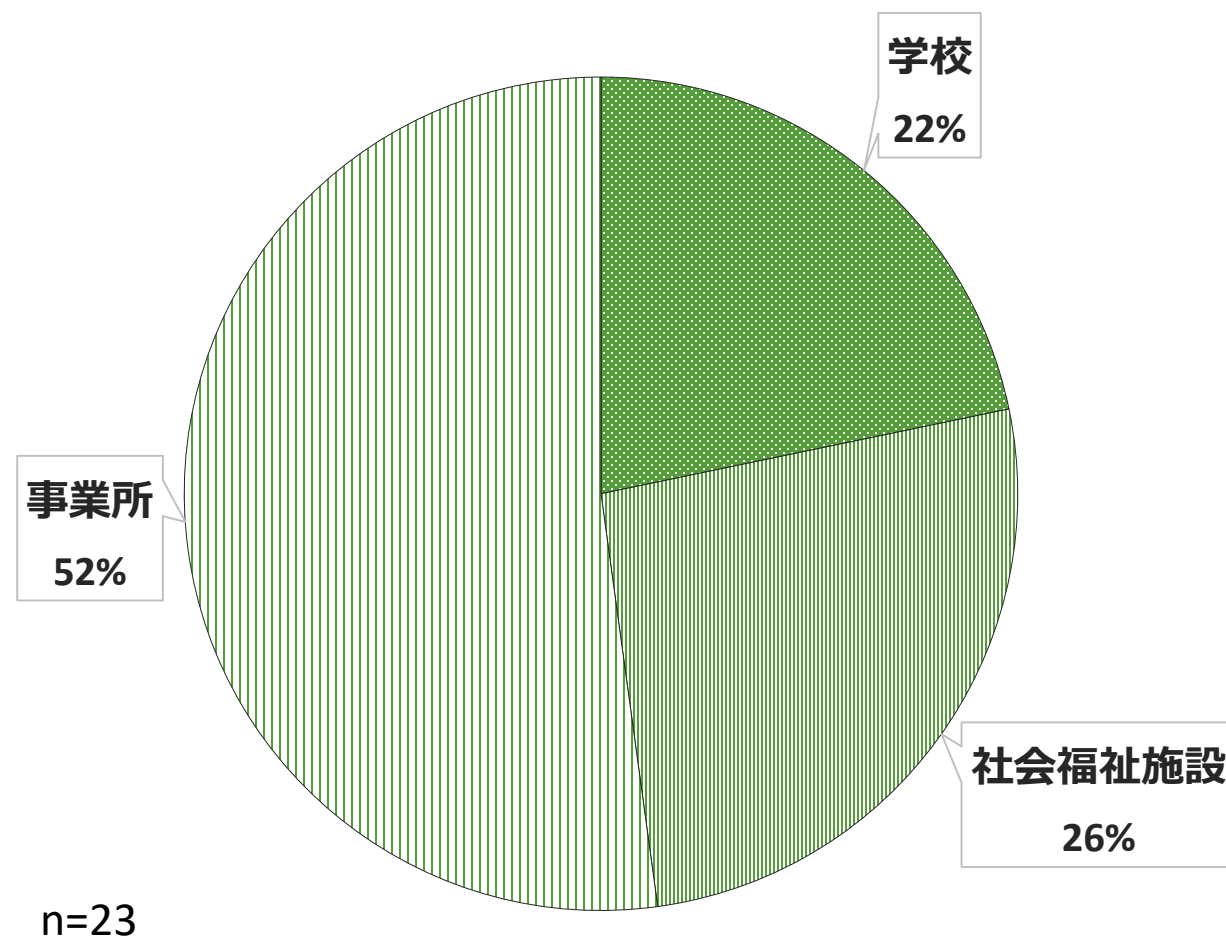
報告書提出施設種類

内訳

①給食施設

- 学校 22%(5施設)
- 社会福祉施設 26%(6施設)
- 事業所 52%(12施設)

計23施設

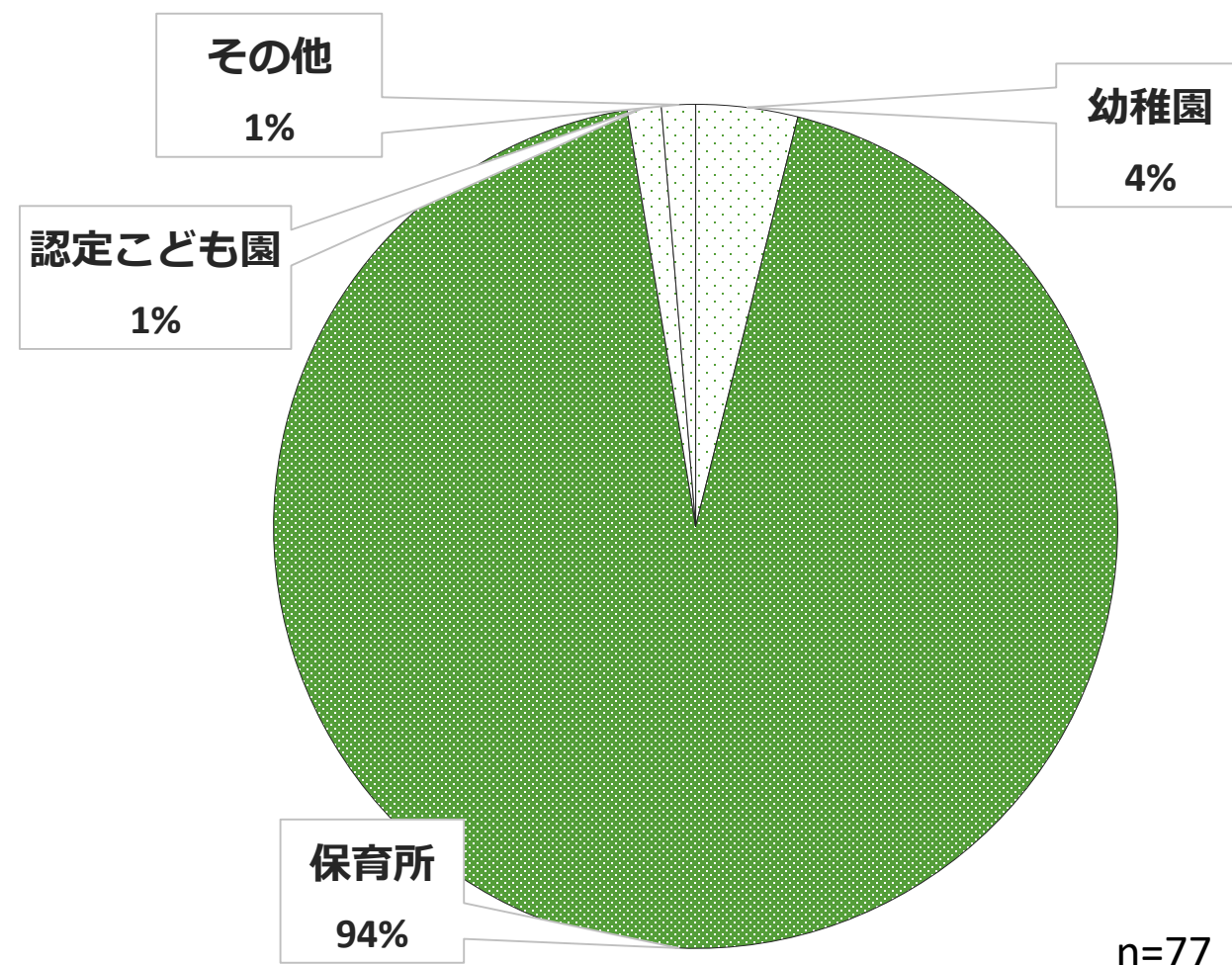


施設種類 内訳

②保育所

- 幼稚園 4%(3施設)
- 保育所 94%(72施設)
- 認定こども園 1%(1施設)
- その他 1%(1施設)

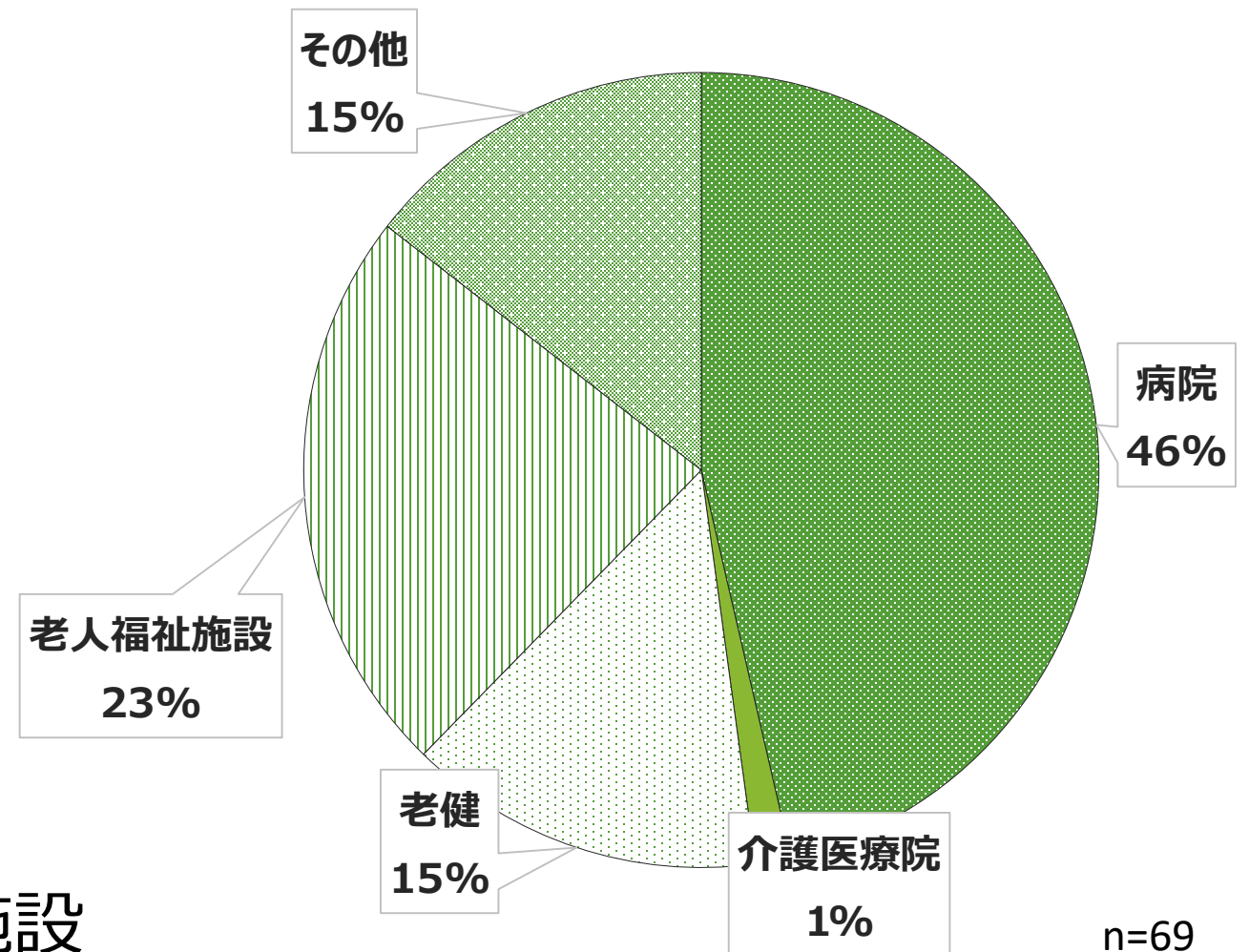
計77施設



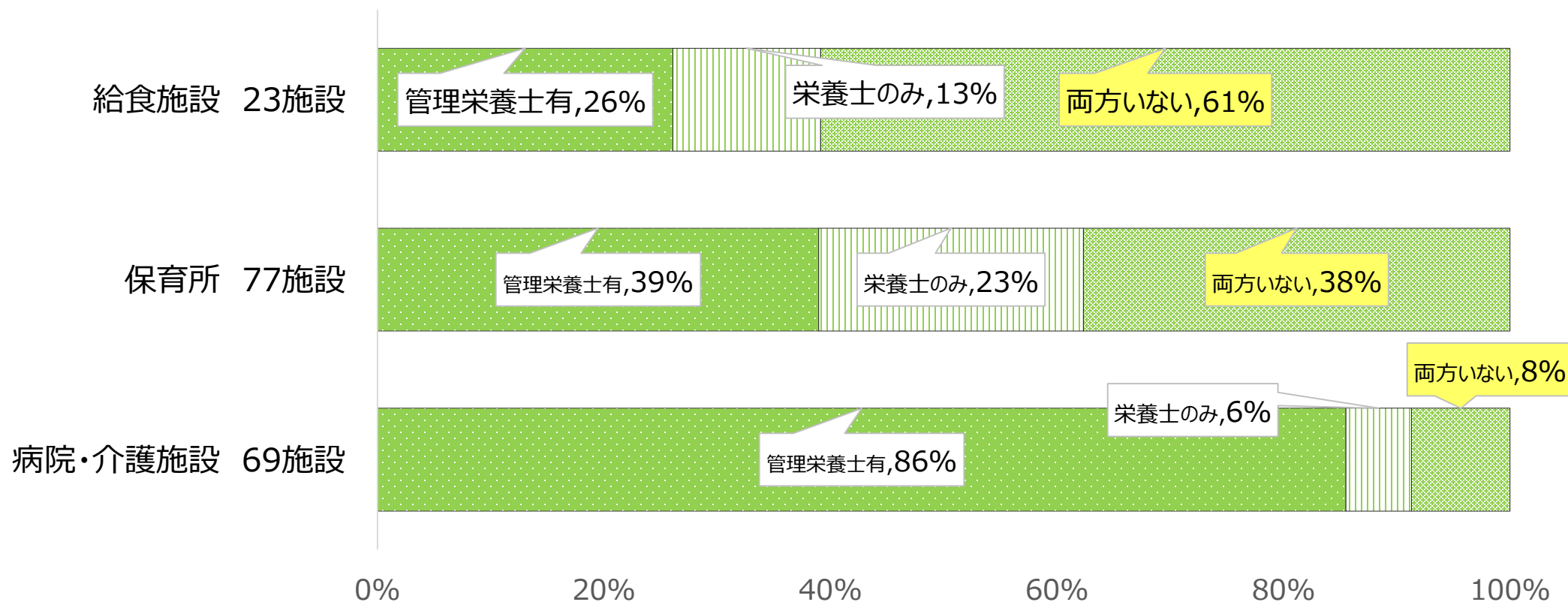
施設種類 内訳 ③病院・介護施設

- 病院 46%(30施設)
- 介護医療院 1%(1施設)
- 介護老人保健施設
15%(11施設)
- 老人福祉施設
23%(16施設)
- その他 15%(8施設)

計69施設



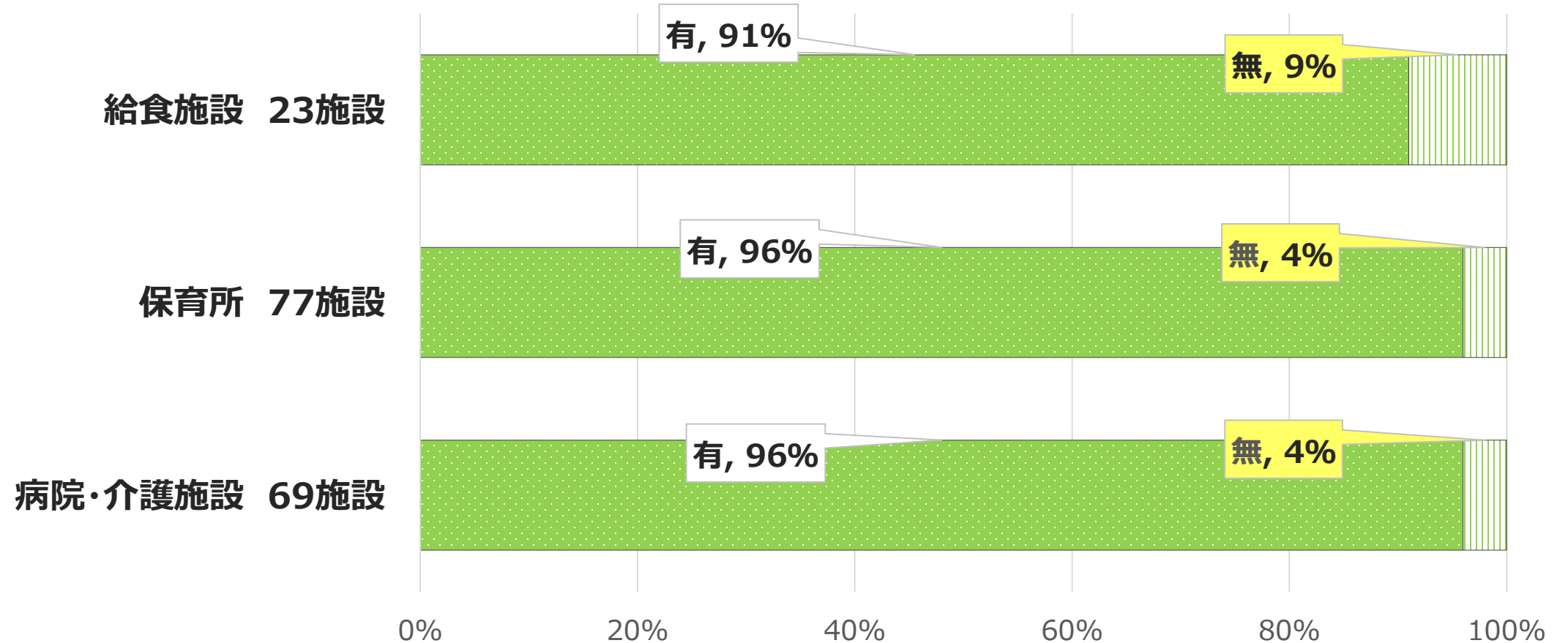
常勤管理栄養士・栄養士配置状況(委託含む)



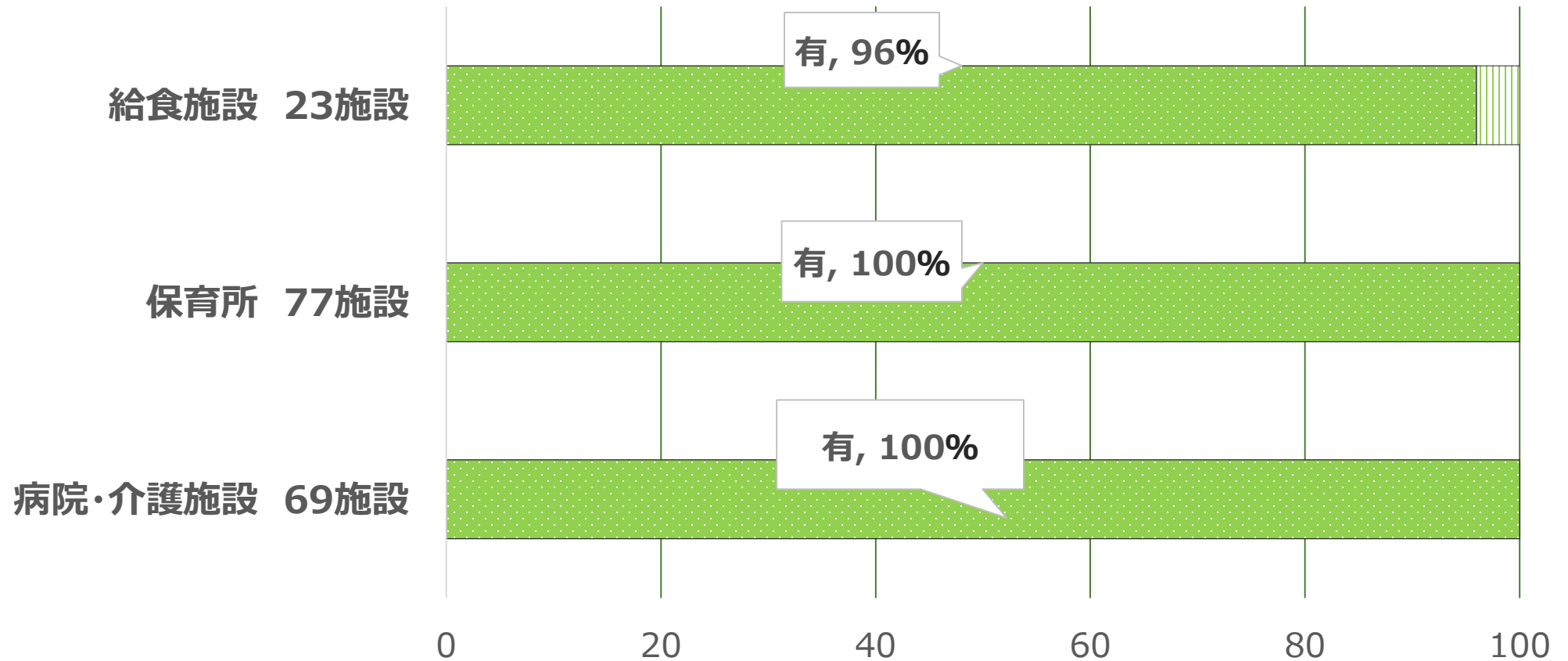
健康増進法では、特定給食施設は栄養士又は管理栄養士を置くよう努めなければならないと規定しています。

非常時危機管理対策

【災害時マニュアルの有無】

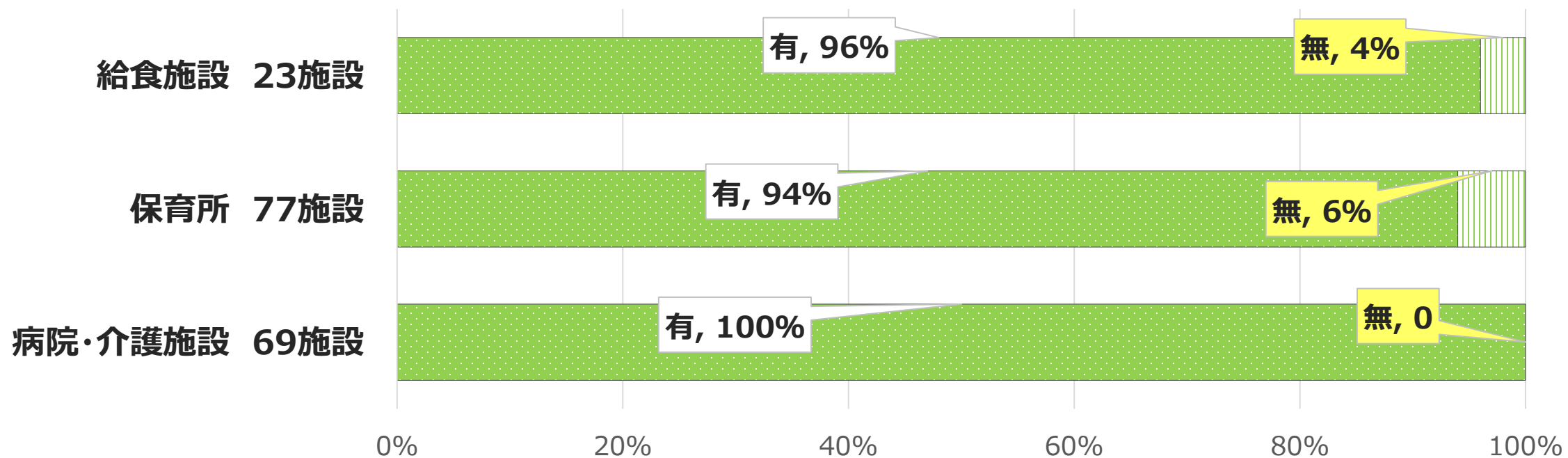


食品の備蓄

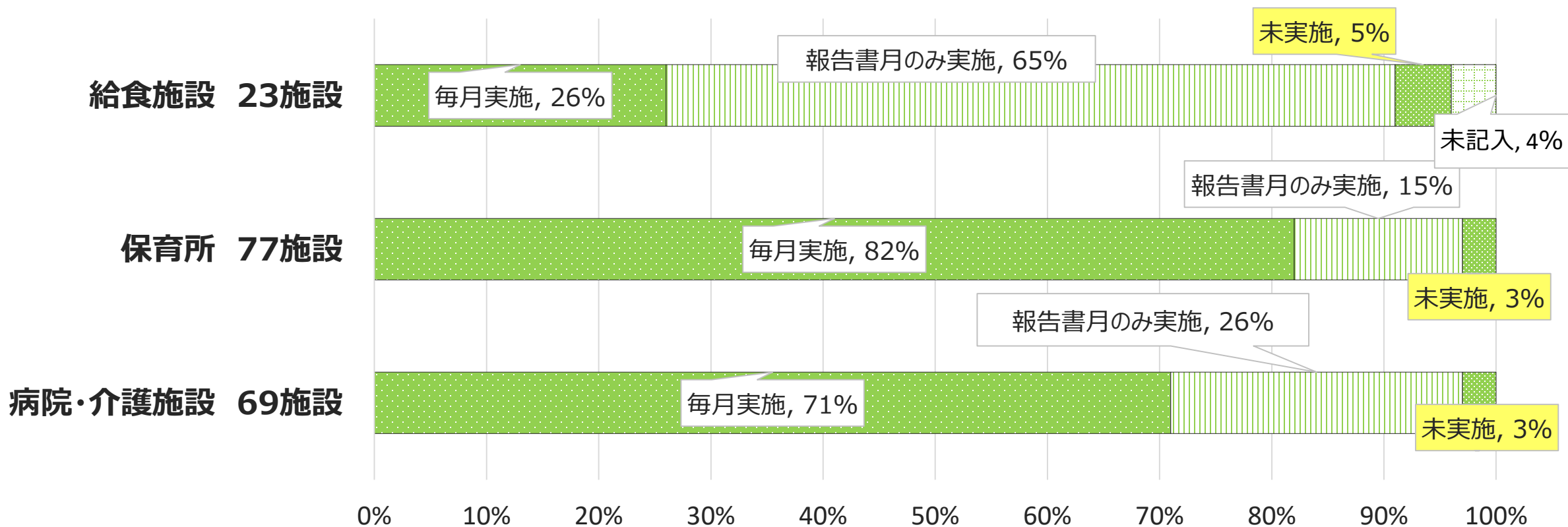


非常時においても安心・安全な給食を提供するために、平常時からの非常時危機管理対策が重要です。

食中毒発生マニュアルの有無

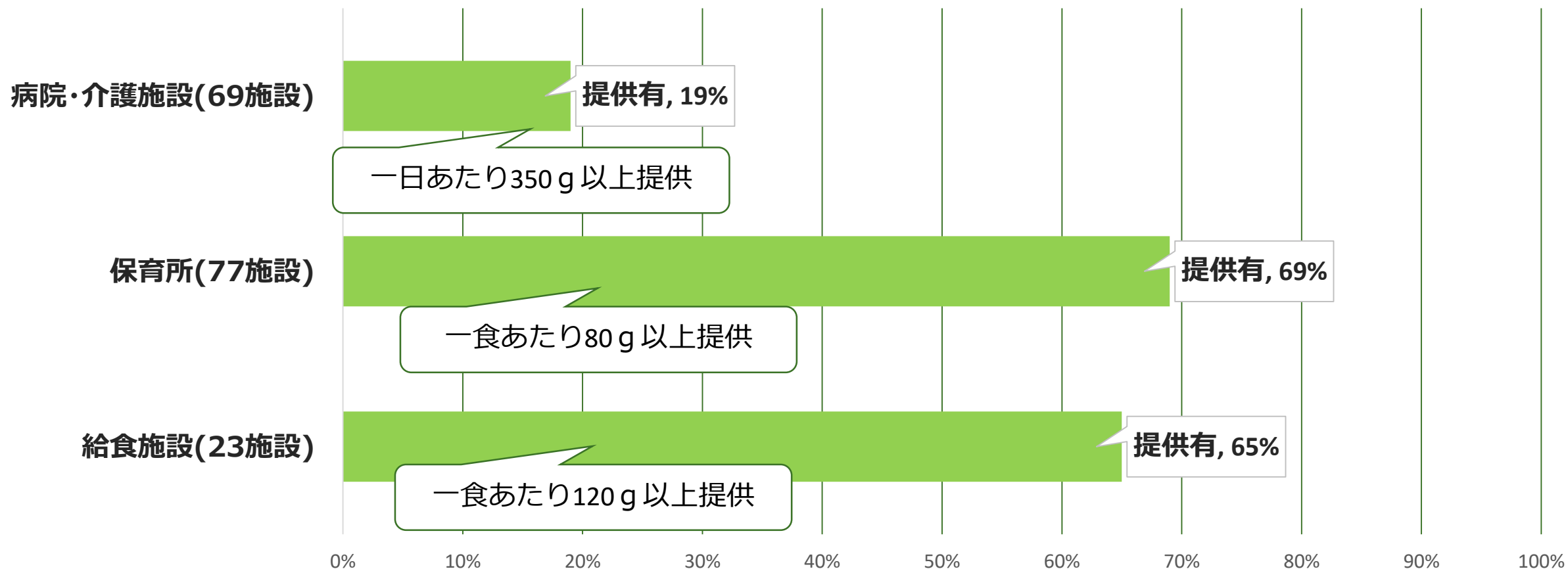


給与栄養目標量に対する 給与栄養量（実際）の内容確認及び評価



定期的に給与栄養量の内容確認及び評価を実施し、食事計画の改善を図ることが大切です。

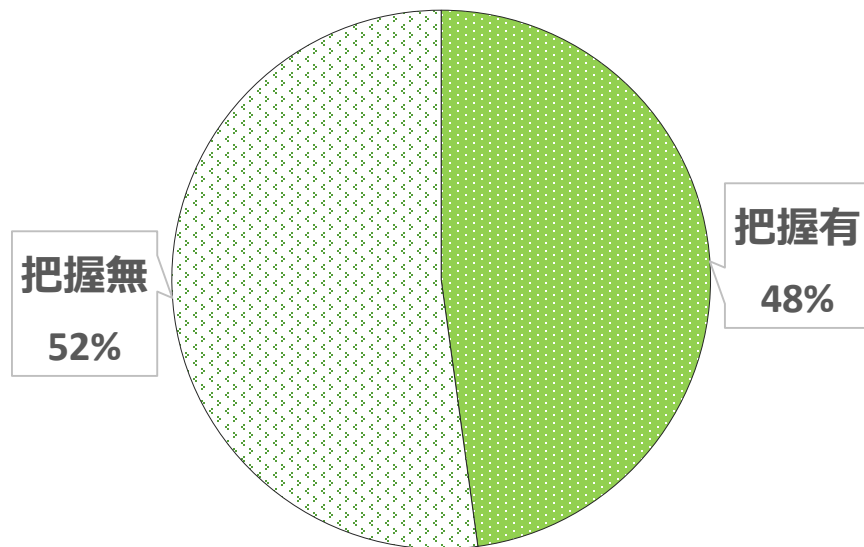
野菜の一人当たりの提供量



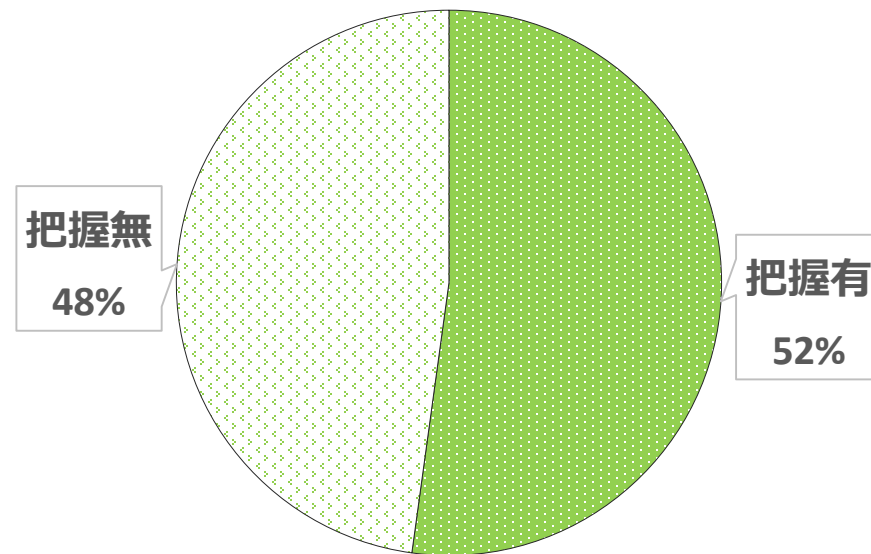
健康日本2 1 (第3次)では、野菜摂取量目標量(20歳以上)を1日350 gとしています。

対象者の把握の有無（給食施設23施設）

体格の把握の有無



疾病状況（健診結果）の把握の有無

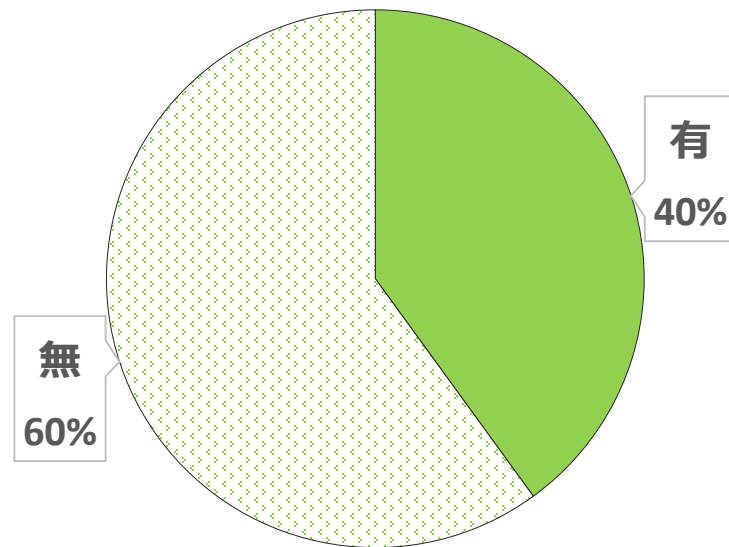


利用者の性、年齢、身体状況、食事の摂取状況、生活状況等は、定期的に把握をし、食事提供に関する計画を作成することが大切です。

対象者の把握・健康管理部門との連携の有無 (給食施設)

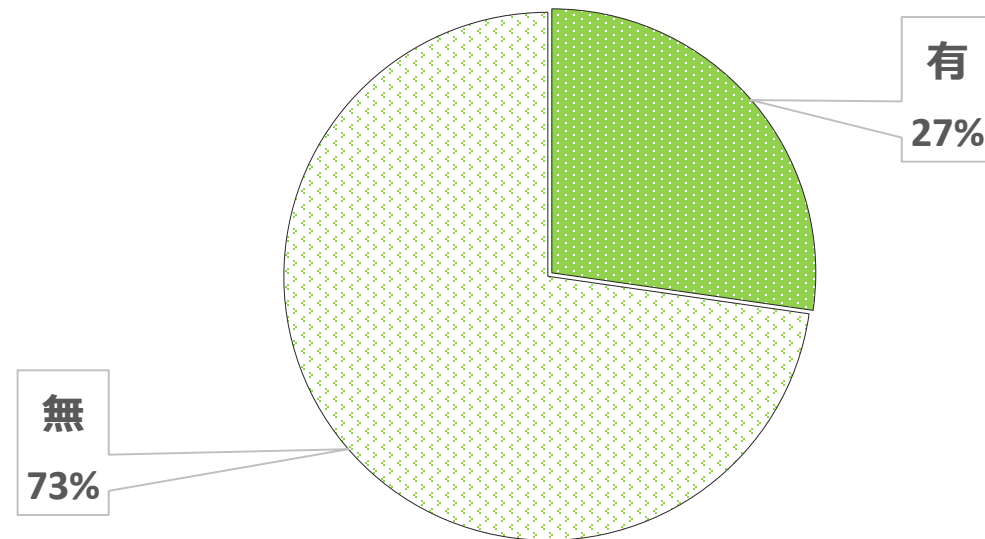
食事摂取量の把握の有無

(給食施設23施設)



健康管理部門との連携の有無

(事業所12施設)



対象者の把握を行い、適切な栄養管理に努めましょう。
事業所においては健康管理部門と連携するよう努めましょう。

終わりに

- 栄養管理報告書を活用し、施設の給食管理状況を振り返り、今後の給食運営に生かしましょう。
- 下記資料を確認し、施設の適切な栄養管理に努めましょう。

(資料)

板橋区 給食施設 管理運営ハンドブック

特定給食施設が行う栄養管理にかかる留意事項について

(令和2年3月31日付健健発0311第2号別添2)

